

社会科 夏休み自由研究のすすめ

令和8年7月
川崎市立大戸小学校

ふだんの社会科の学習で、「もっと調べてみたいなあ」と思ったことはありませんか？ふだんはあまり時間がなくて思うように研究ができませんね。そこで、この長い夏休みを利用して自分で研究してみませんか。また、この夏休みで思い出に残るような研究をしてみようと思う人は、ぜひ挑戦してみてください。先生にもどんどん相談してくださいね。10月には、各区で毎年行われている**社会科作品展**があります。みなさんの作品を楽しみにしています。

<注意事項>

- ◆社会科作品展の出展対象となるのは、3～6年生です。
- ◆展示できる作品の大きさは、模造紙1～4枚です。
(ただし、はり合わせ方によっては展示できません。)

◆GIGA端末等のプレゼンテーションソフトで作成した場合も、プリントアウトし規定に合わせて模造紙に貼ることで作品展の出展対象となります。

(ただし、会場にGIGA端末等を設置することはできません。)

◆著作権、肖像権、個人情報などに十分気を付けましょう。自分が活用した資料は確実に明記しましょう。なお、お札のコピーは法律で禁止されています。

【作品のまとめ方の例】

・タイトル ・学校名 ・学年 ・名前

1. 研究をしようと思ったわけ
2. 研究の方法(調べ方)
3. 研究の内容(調べたこと)
4. 研究のまとめ(わかったこと・感想) ※参考資料

・写真、イラスト、図、グラフ、地図、年表などの資料をうまく活用したり、より自分の研究や考えが相手に伝わるよう文字の大きさやタイトル、色づかいを工夫してみましょう！

たとえば、各学年の学習内容に合わせて、 こんな研究はいかがですか？

【3年生】	【4年生】
・ぼく、わたしの学区地図 ・まちに届く野菜の産地調べ ・まちの中の広告調べ ・買い物、商店・商店街・商店会調べ ・〇〇工場での〇〇づくり ・〇〇さんの畑での〇〇づくり ・旅行の記録(自分のまちと比べて) ・消防署や警察署をたずねて	・家やまちのごみ調べ 清掃車を追って ・リサイクルや身の回りの環境 ・みんなに飲料水を届けるために ・わたしたちのくらしと電気、節電 ・過去の自然災害や現在のまちの備え ・二ヶ領用水の跡をたどる ・神奈川県を発展させた、こんな偉人 ・県内の文化財や年中行事

・まちのれきし 今とのちがいを 今も残るもの	・神奈川県各地の様子 川崎市との違い
------------------------	--------------------

【5年生】	【6年生】
・全国の野菜の産地調べ その特徴 ・〇〇県の自然や暮らし、産業、文化 ・ご当地ブランド食材の生産、そのこだわり ・川崎市や日本の工業、最新の〇〇づくり ・川崎市や日本の公害と現在、これから ・〇〇が私たちのもとに届くまで(物流) ・ICTで発展する産業 〇〇分野 ・日本の森林を守る人々 ・自然災害の被害を防ぐために	・市議会のしくみ ・市民の願いが生かされるまちづくり ・遺跡、文化財、博物館をたずねて ・縄文人体験 〇〇時代の暮らし ・川崎市の歴史 古地図をたずねて ・外国とのつながり(文化、貿易、国際交流) ・世界の人々とオリンピック、パラリンピック ・戦争があった頃の様子 平和を考える ・地球規模の問題や世界の未来を考える

【模造紙のはり合わせ方の例】

○1枚

○2枚

○3枚

○4枚

1

1

2

1

2

3

1

3

2

4

1

2

※作品はできるだけ模造紙にまとめて、上記の形にはり合わせてください。

☆作品保護のため、布ガムテープで裏打ちをしてください。

△作品展には展示できません。

1

2

3

4

1

2

3

1

3

5

2

4

1

2

3

※展示の都合上、縦長や横長、枚数過多にならないようご注意ください。

令和8年度 各区社会科作品展

日 時:令和8年10月17日(土)※1日のみの開催です

各区会場:

川崎区:新町小 幸区:御幸小 **中原区:大戸小** 高津区:高津小
宮前区:南野川小 多摩区:南菅小 麻生区:東柿生小

テーマ: **「調べてひろがるひとまち暮らし」**

共 催:川崎市教育委員会
川崎市立小学校社会科教育研究会